

## 授業科目

## 基本工作実習I

<b>担当教員名</b> 東江 由起夫、須田 裕紀、戸石 大介、郷 貴博	<b>対象学年</b>	1	<b>対象学科</b>	義肢
	<b>開講時期</b>	前期	<b>必修・選択</b>	必修
	<b>単位数</b>	4	<b>時間数</b>	120

## ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	◎

## 授業の概要

義肢装具および福祉用具等の製作に必要な基礎的な技能を身につけるために、下腿義足の製作を通して、ものづくりに取り組む姿勢や態度、材料に関する知識や加工技術、機械工具等の知識や取り扱い方法、安全に作業ができる環境作りなどについて習得する。またこれらの実習を通して“ものづくりの精神：Workmanship”について講義を行う。

## 授業の目的

本科目では、義肢装具および福祉用具の製作に必要な加工技術や材料の特性についての基礎知識を身につけ、様々な製作における基礎を学ぶ。

## 学習目標

1. 本科目の評価方法を理解している。
2. ものづくりに従事する者に求められる姿勢(遅刻・欠席・提出物など)や態度(身なり、言葉使いなど)を実践できる。
3. 材料の名称や特徴、用途、加工方法について説明できる。
4. 機械・工具・設備の名称と用途、取扱い方について説明・実践できる。
5. 安全に作業ができる環境について説明できる。
6. 品質の高いものづくりに取り組むことができる(ものづくりの精神：Workmanship)。

## 授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1-3	ガイダンス・基本工作実習1 概論	説明および講義	東江 由起夫
4-7	陽性モデル作製(石膏材料)	講義および実習	全担当教員
8-13	ソフトインサート作製(クッション材料・接着材料) 1	講義および実習	全担当教員
14-17	ソフトインサート作製(クッション材料・接着材料) 2	講義および実習	全担当教員
18-23	樹脂注型準備(FRP材料)	講義および実習	全担当教員
24-27	樹脂注型(プラスチック材料：熱硬化性樹脂材料) 1	講義および実習	全担当教員
28-33	樹脂注型(プラスチック材料：熱硬化性樹脂材料) 2	樹脂注型(プラスチック材料：熱硬化性樹脂材料) 1	全担当教員
34-37	石膏割り出し・トリミング 1	講義および実習	全担当教員
38-43	石膏割り出し・トリミング 1	講義および実習	全担当教員
44-46	埋め込みブロック製作(木材)	講義および実習	全担当教員
47-49	ソケット埋め込み(接着材料)	講義および実習	全担当教員
50-53	組み立て	講義および実習	全担当教員
54-56	PTBカフベルト作製(皮革材料)	講義および実習	全担当教員
57-59	アライメント調整	講義および実習	全担当教員
60	まとめ(評価)	評価	全担当教員

## 使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書						

その他の資料	H28年度版 スト	基本工作実習1・2 テキ	東江由起夫・須田裕紀・前田雄・戸石大 介他				
--------	--------------	-----------------	--------------------------	--	--	--	--

#### 評価方法

以下の三項目から評価する

1. 知識習得レベル50%
2. 技術習得レベル40%
3. 姿勢・態度10%

#### 履修上の留意点

原則、授業の1/3を欠席した者は、科目評価資格を失うものとする。また欠席1回につき-5点、遅刻1回につき-2点、遅刻2回につき-5点を、最終評価から減点する。

#### オフィスアワー・連絡先

須田：前期\_木曜日，後期\_火曜日 suda@nuhw.ac.jp